Fast SW4

100M/10M ファーストイーサネット スイッチング HUB

取扱説明書

この度は、corega Fast SW4をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。このユーザーマニュアルをお読みになり、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

製品概要

corega Fast SW4は、100BASE-TX/10BASE-T自動認識インターフェイスを4ポート装備したファーストイーサネット・スイッチです。
corega Fast SW4の使用により、既存のLANシステムにおける配線や、アプリケーションの変更を必要とせずに、簡単にパフォーマンスを向上させることができます。

・SOHO (Small Office / Home Office) のネットワーク構築に最適
・コンパクトなボディサイズ
・10Mbps/100Mbps自動認識機能
・Full Duplex/Half Duplexオートネゴーシエーション機能
・カスケード接続用ポートを1ポート装備
・ネットワークや機器の状態が一目でわかるLED表示機能付き

同梱品一覧

最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

・ corega Fast SW4本体
・ AC電源ケーブル
・ ゴム脚（粘着タイプ・4個）
・ ウォールマウント用タッピングスクリュー（2個）
　プラスチックアンカー（2個）
・ ユーザー登録用紙
・ 取扱説明書（本書は製品保証書もかねております）

再梱包

本装置を移送する場合、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本装置が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

(1) **Power （緑）**
本製品に電源が投入されているときに点灯します。本製品には、電源スイッチはありません。電源のオン・オフは電源プラグを抜き・差しすることによって行います。

(2) **100M （緑）**
ポートが100Mbpsで動作しているときに点灯します、消灯している場合は10Mbpsで動作しています。
10Mbps/100Mbpsの切り換えは、 キャリアを検出することによって、本製品が自動的に行います。ユーザーが設定する必要はありません。

(3) **Link/Activity（緑）**
本製品のポートと接続機器とのリンクが確立しているときに点灯します。また、パケットの送受信が正常に行われているときに点滅します。

(4) **Full duplex（緑）Collision（黄）**
ポートがFull Duplex（全二重）で動作しているときに緑色に点灯します。消灯している場合、ポートはHalf Duplex（半二重）で動作していることを示し、黄色に点滅している場合はセグメント上でコリジョンが発生していることを示します。

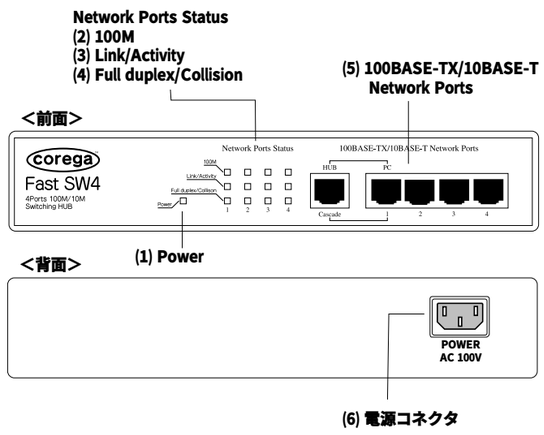


図1　corega Fast SW4の外観図

(5) **100BASE-TX/10BASE-T Network Ports**
100BASE-TX、または10BASE-TのUTPケーブル（シールドなしツイストペアケーブル）を接続するためのコネクタです。パソコンなどを接続するための**PC**（MDI-X）ポート**1～4**と、ハブやスイッチとカスケード接続するための**HUB**（MDI）ポート**Cascade**とに分かれています。

注 **HUB**ポート**とPC**ポート**1**は共用となっているため、同時に2つのポートを使用することはできませんのでご注意ください。
ケーブルは、100BASE-TXの場合は、**カテゴリー5の**UTPケーブル（ストレートタイプ）を、10BASE-Tの場合は**カテゴリー3以上**のUTPケーブル（ストレートタイプ）を使用し、長さはすべて100m以内にしてください。

(6) **電源コネクタ**
AC電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

設置するまえに

□ 設置場所
corega Fast SW4を設置する適切な場所を確保してください。以下のような場所への設置は避けてください。

・直射日光のあたる場所、湿気の多い場所や水のかかる場所
・温度変化の急激な場所（暖房機、エアコン、加湿器、冷蔵庫の近くなど）
・ほこりの多い場所
・強い振動、腐食性ガスの発生する場所

□ **電源**
付属のAC電源ケーブル（アース線付き3ピンコネクタ）を使用し、3ピンのACコンセントに接続してください。不適切な電源ケーブルやコンセントをご使用になると、アースが取れず、本体の金属部分に触れたとき感電する恐れがありますのでご注意ください。

□ **ゴム脚の取り付け**
本製品を水平な場所に置いて使用する場合は、必ず付属のゴム脚を本体底面の四隅に貼り付けてください。衝撃を吸収するクッションの役目をします。

□ **壁への取り付け**
本製品を壁などの垂直な面に取り付けたい場合は、付属のウォールマウントキットをご利用ください。以下に手順を示します。

1. 以下の点を考慮し、設置場所/設置方向を決めてください。

・ケーブルおよび、AC電源ケーブルの接続が可能であること
・LEDの点滅が監視可能であること

2. 壁に2つの穴をあけます。このとき、穴の間の距離が、本体底面にある2つの取り付け穴の間の距離と同じ間隔になるように注意してください。

3. プラスチックアンカーを穴にさしこみ、金槌で軽くたたいて壁に埋め込みます。
※ 壁が堅く、ネジがたつ場合はプラスチックアンカーは必要ありません。タッピングスクリューをじかに壁にねじ込んでください。

4. タッピングスクリューのネジ頭5mm程を残し、ネジがたたない場合はプラスティックアンカーに、ネジがたつ場合はじかに壁にねじ込みます。

5. 壁から突き出ている、ネジ頭を本体底面の取り付け穴にさし込むようにして、本体を壁に取り付けます。ネジ頭がスロットにはまるまで本体をスライドさせ、しっかり固定させてください。

製品保証書（1年保証）

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定（裏面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製 品 名　corega Fast SW4
シリアル番号 （S/N）
ご購入日
製品保証に関するお問い合わせ先 **corega サポートセンター** **TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294** 受け付け時間：10:00 ～ 12:00 /13:00 ～ 17:00 月～金（祝・祭日を除く）
販売店様印

※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。

PN J613-M0256-00 Rev.A
FN corega Fast SW4.970627

起動と停止

付属のAC電源ケーブルのプラグを本体背面の電源コネクタにさしこみ、もう一方をAC100V電源に差し込むと起動します。本製品は50/60Hz、AC100Vの電源電圧を使用することができます。
corega Fast SW4には電源スイッチがありません。電源のオン・オフは電源プラグを抜き・差しすることによって行います。

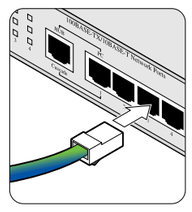
設置、接続のしかた

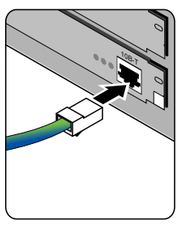
□ ご希望の場所に設置します。水平な安定した場所で、本装置の両側面にある通気口が異物などによってふさがれないような場所に設置してください。また、本装置は屋外ではご使用になれません。

□ Full Duplex/Half Duplexオートネゴーシエーション機能をサポートしていない装置と接続する場合は、必ず接続先装置の通信モードの設定をHalf Duplex（半二重）モードに設定してください。

□ すべてのケーブルが装置間を接続するのに適切な長さであることを確認します。接続するケーブルの長さはすべて**100m**以内にしてください。
また、ケーブルは100BASE-TXではカテゴリー5のUTPケーブル（ストレートタイプ）を、10BASE-Tではカテゴリー3以上のUTPケーブル（ストレートタイプ）を使用してください。（後に100BASE-TXにアップグレードするときに発生する経費やトラブルを避けるために、カテゴリー5のケーブルを使うことをお勧めします。）

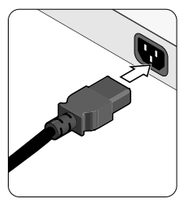
1. 本体前面の100BASE-TX/10BASE-T Network PortsにUTPケーブルを接続します。





2. ネットワークに接続する端末に100BASE-TX、または10BASE-Tネットワークインターフェイスカードが正しく取り付けられていることを確認し、UTPケーブルのもう一方を端末のネットワークインターフェイスカードに接続します。

3. AC電源ケーブルのプラグを本体背面のAC電源コネクタに差し込み、前面パネルのPower LEDが点灯したことを確認します。
UTPケーブルが正しく接続されていれば、接続したポートのLink/Activity LEDが点灯します。



スタンドアローン

corega Fast SW4は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。本体前面の**PC**（MDI-X）ポートとネットワーク装置（端末）をネットワークケーブルで接続します。corega Fast SW4と端末間のUTPケーブルの長さは**100m**以内にしてください。

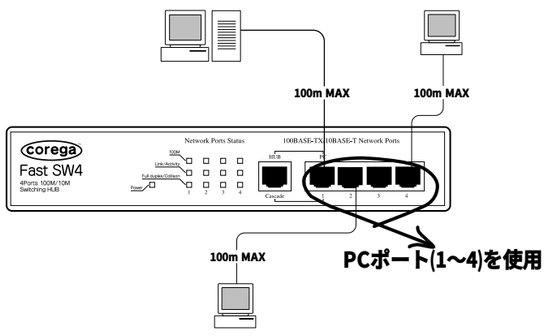


図2　スタンドアローンの接続例

カスケード接続

corega Fast SW4の**HUB**（MDI）ポートを使用すると、ストレートタイプのUTPケーブルを使用して簡単にカスケード接続することができます。また、リピータやハブとは異なり、スイッチはカスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、corega Fast SW4同士を、カスケード用途に合わせ拡張することができます。（カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。）

1. corega Fast SW4のHUB（MDI）ポートにUTPケーブル（ストレートタイプ）のコネクタを接続します。

2. UTPケーブル（ストレートタイプ）のもう一方の端のコネクタを接続先の通常の100BASE-TX/10BASE-Tポート（**MDI-X**）に接続します。

注 HUBポートを使用しているときは、PCポート**1**はご使用できませんのでご注意ください。

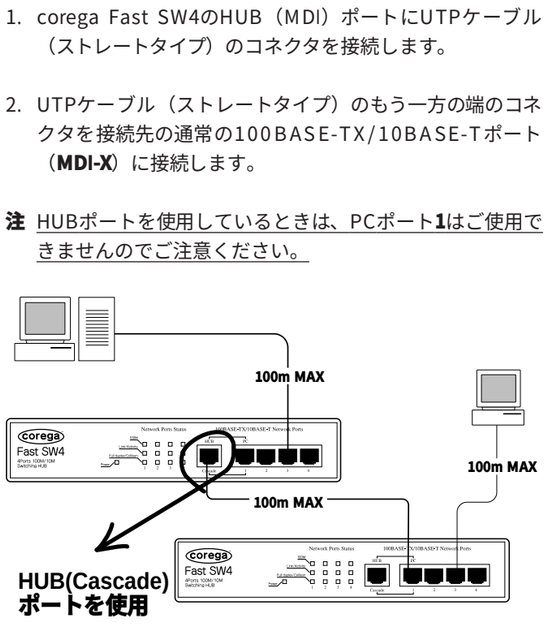


図3　カスケード接続の例

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、まず以下のことを確認してください。

Power LEDは点灯していますか？

Power LEDが点灯していない場合は、電源ケーブルのプラグが本体背面、およびAC100V電源に正しく差し込まれているかどうか確認してください。

Link/Activity LEDは点灯していますか？

Link/Activity LEDは接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

□ 接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、端末に取り付けられているネットワークインターフェイスカードに障害がないか、ネットワークインターフェイスカードに正しくケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

□ UTPケーブルが正しく接続されているか、正しいUTPケーブルを使用しているか、UTPケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、ケーブルの長さが制限を越えていないか確認してください。2つのネットワーク機器の直接リンクを形成するUTPケーブルは最長**100m**と規定されています。

□ 接続ポートを確認してください。カスケード接続している場合、一方は**MDI（**HUBポート）に、もう一方は**MDI-X（**PCポート）に接続されていなければなりません。また、カスケード接続ではなく、パソコンなどと接続する場合は、**MDI-X（**PCポート）を使用してください。

□ 特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

□ リピータ（＝ハブ）の数が制限を超えていないか確認してください。
ファーストイーサネット（100Mbps）の場合、クラスIIのリピータは、1つのコリジョンドメイン内で2台までをカスケード接続することができます。その場合、リピータ間のケーブルの長さは5m以内としてください。クラスIのリピータはカスケード接続することができません。
イーサネット（10Mbps）の場合、カスケードできるリピータの台数は、最大4台です。

通信モードは正しいですか？

□ 接続先装置のスイッチがHalf Duplex（半二重）に設定されているにもかかわらず、本製品のFull duplex/Collision ランプが緑（Full duplex）に点灯する場合は、接続先装置のスイッチをFull duplex（全二重）に設定してみてください。詳しくは、接続先装置のマニュアルをご覧ください。

推奨ケーブル

100BASE-TX/10BASE-Tケーブル
以下のような結線（ストレート）のUTPケーブル（シールドなしツイストペアケーブル）をご使用ください。100BASE-TXでは、カテゴリー5のUTPケーブルを、10BASE-Tでは、カテゴリー3、4、5のUTPケーブルをご使用ください。

MAU (MDI)			HUB (MDI-X)
TD +	1 --------->	1	RD +
TD -	2 --------->	2	RD -
RD +	3 <---------	3	TD +
未使用	4	4	未使用
未使用	5	5	未使用
RD -	6 <---------	6	TD -
未使用	7	7	未使用
未使用	8	8	未使用

製品仕様

・サポート規格
　IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX

・転送モード
　：　ストア＆フォワード方式

・電源部
　定格入力電圧：　100V
　入力電圧範囲：　90～110V
　定格入力周波数:　50/60Hz
　入力電流　：　0.3A MAX
　消費電力　：　14W MAX
　発熱量　：　12kcal/h MAX

・環境条件
　保管温度　：　-20～60℃
　動作温度　：　0～40℃
　動作湿度　：　5～80%（ただし、結露なきこと）

・外形寸法（突起部含まず）
　：　233(W) x 142(D) x 45(H) mm

・重量
　：　1.2kg

・アドレスエントリー数
　：　8000

・メモリ容量
　：　4M byte

・準拠している規格
　環境規格　：　VCCI クラスA
　安全規格　：　UL1950

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(ＶＣＣＩ)の基準に基づくクラスＡ情報処理装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

保証

本書に記載されている「製品保証規定」をお読みになり、「ユーザー登録用紙」に必要事項を記入して、弊社「ユーザー登録係」までご返送ください。「ユーザー登録用紙」が返送されていない場合、修理や障害発生時のユーザーサポートなどが受けられません。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「調査依頼書」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号まで FAXしてください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAXによって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも遥かに早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「調査依頼書のご記入のお願い」をご覧ください。

Tel: **045-476-6268**
月～金（祝・祭日を除く）
10:00-12:00、13:00-17:00
Fax: **045-476-6294**
年中無休 24 時間

調査依頼書のご記入のお願い

調査依頼書は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも以下の点にそって、十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

使用しているハードウエアについて

* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョンコード(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品の底面に貼付されているバーコードシールに記入されています。
  (例)
  S/N 000770000002346 Rev AA

お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に（再現できるように）記入してください。
* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成について

* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1997 株式会社コレガ

商標

イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

調査依頼書(corega Fast SW4)

年　　月　　日

一般事項

1. 御社名：
   部署名：　　ご担当者：
   ご連絡先住所：〒
   TEL:　　(　　)　　FAX:　　(　　)
2. 購入先：　　購入年月日：
   購入先担当者：　　連絡先(TEL):　　(　　)

ハードウエアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウエア機種（製品名）、シリアル番号、リビジョン

製品名： corega Fast SW4

S/N＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ Rev＿＿

2. お問い合わせ内容　　□別紙あり　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　□設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図　　□別紙あり □別紙なし

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

使用および取り扱い上の注意

本製品を安全に使用するために、以下の事項は必ず守ってください。守られていない場合、感電や怪我、火災、故障の原因となります。

ケースを外さないでください。
本装置の内部には高電圧の箇所が存在します。感電の恐れがありますので、絶対にケースを外さないでください。ユーザーに必要な部品は内包されていません。

稲妻危険
稲妻が発生しているとき、ケーブルの配線などの作業を行わないでください。落雷により、感電する恐れがあります。

正しい電源を使ってください。
本装置は、AC100Vで動作します。ご使用の前に必ずご確認ください。

付属の AC 電源ケーブルをご使用ください。
本装置に電源を供給する場合には、必ず本装置に付属のAC電源ケーブルをご使用ください。不適切なAC電源ケーブルをご使用になった場合のお客様が被った損害についてはいかなる責任も負いかねます。

AC電源ケーブルのコードは無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。また、圧力がかかりコードがつぶれてしまうような箇所に AC電源ケーブルを敷設しないでください。

たこ足配線をしないでください。
テーブルタップをご使用になる場合、たこ足配線をしないでください。たこ足配線は、火災の原因になります。

通気口をふさがないでください。
本装置の通気口をふさがないでください。通気口をふさいだ状態で本装置を使用すると、加熱などにより故障、火災の恐れがあります。

取り扱いは丁寧に
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

動作温度
本装置は、周囲温度 0 ～ 40 ℃の範囲でご使用下さい。特に、本装置をラックなどに組み込んでご使用になる場合、換気には十分ご注意ください。

異物を入れないでください。
通気口から金属や液体などの異物を入れないでください。本体内部に異物が入ると火災、感電などの恐れがあります。

設置、ケーブル配線、移動は電源を抜いて
本装置の設置や移動、ケーブル配線などを行う場合は、必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。

次のような場所での使用や保管はしないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度 5 ～ 80 %の範囲でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所 (静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所

日常のお手入れ
本装置の汚れは、乾いたやわらかい布でふきとってください。ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変形や変色の原因になります。

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。
■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。（ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。）
1. ユーザー登録用紙の記載に記入漏れなどの不備がある場合、またはユーザー登録用紙が弊社へ送られていない場合
2. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
3. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換（バックアップ電池など）
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。
■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。
■製品保証書は、日本国内のみで有効です。
■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。